

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(県南地方振興局)													
1	新規	人材育成	人づくり		NEXTステップふくしま! ひとり親婚活事業	特定非営利活動法人NEXTしらかわ	ソフト	2,253	1,486	主に県南地域のひとり親の母親を対象に、専門家がプロデュースするメタバースとリアルを融合した婚活セミナー事業を実施する。 ○メタバース空間の提供 ・共に婚活に励む女性同士のコミュニティの場を提供 ・実績ある婚活アドバイザーによる定期的なオンラインイベントの開催 ○オフライン婚活力アップセミナー ・リアルでの婚活アドバイザーによる婚活力アップセミナーの開催(3回) ○個別相談 ・公式ラインアカウントとメタバース空間を用いての相談 ○婚活イベントへの誘導 ・連携した婚活イベントへの誘導	R5.4.1~R6.3.31	白河市	
2	新規	人材育成	人づくり		しらかわ地域産業人材確保事業	白河商工会議所	ソフト	2,790	1,859	当地域の産業人材確保という課題解決を図るために、「県外進学者の地元就職につながる取り組み」と「企業のイノベーション創出・実現につながる取り組み」の2本柱の事業を実施する。 ○しらかわ地域圏外進学者等応援事業 ・県外進学者とその保護者を対象に、LINE公式アカウント等を活用した情報発信や意識調査を実施 ・白河地域の求人企業を対象に、アンケートによる実態調査や企業情報の収集・発信を実施 ○しらかわ地域中小企業イノベーション創出事業 ・福島イノベーション・コースト構想への理解・交流促進のため、フィールドワーク及び立地企業との交流会の実施	R5.4.1~R6.3.6	白河市	
3	新規	産業振興	地産地消		うまいもん!けんなん!	白河商工会議所青年部	ソフト	7,172	4,731	県南地域の飲食のレベルの高さを改めて認識し、再び外食文化が盛んになるイベントを行うことで、地域住民の活気を取り戻し、地域交流を再活性化させる。 ○「しらかわ魂2023~Shirakawa Youthful Heart~」の開催 日時:令和5年8月5日(土)~6日(日) 内容:管内飲食店による地場産品を使用した限定メニューの販売や地域食材の販売 ○「しらかわ屋台村withみんなのヒカリ2023」 日時:令和5年12月1日 内容:管内飲食店による飲食販売に加え、イルミネーション事業とのコラボを実施。	R5.4.6~R6.1.29	白河市	

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
4	新規	観光振興	移住・定住		らーめんスタンプラリー	公益財団法人白河 観光物産協会	ソフト	3,260	2,137	白河地方を代表する食である「白河らーめん」を観光資源と捉え、より一層の知名度アップとアフターコロナを見据えリピーターを増やすことによる誘客の増加を図ることにより、観光地を含めた周遊の機会を創出し地域の活性化及び地域振興に繋げる。 ○スタンプラリーの実施 日時:令和5年10月～11月 ・市内に約100店舗あるラーメン店を対象に参加店を募り、誰でも簡単に参加可能で店舗の負担も少ないデジタルスタンプラリーを実施する。	R5.5.1～R6.2.5	白河市	
5	新規	人材育成	人づくり		自宅で学べる!ママのためのクリエイティブスクールinしらかわ	一般社団法人SFM	ソフト	7,160	4,662	労働力人口が減少していく中、子育て中の女性が時間等の制約のためにリスキングやその後の就労ができていない状況を改善するため、DTP(紙媒体等のデザイン)ができる女性を養成する。 ○講座の開催 ・自宅で受講できるオンライン形式 ・定期的な個別面談及び状況確認 ・成果発表の実施	R5.4.1～R6.3.16	白河市	
6	新規	観光振興	移住・定住		だるまさんによるだるま市のための”運動会”	白河だるま事業協同 組合	ソフト	3,139	2,000	白河だるま市における来場者数の増加及び認知拡大を目的に、だるまの着ぐるみを着た人々たちによる楽しい運動会を開催することにより、メディア露出、ひいては白河だるま市自体の集客増を図る。 ○運動会の開催 日時:令和6年2月11日 内容:だるまの着ぐるみを着た参加者による運動会 ○特設HPの開設 ・だるま市及び運動会に関する情報発信	R5.12.4～R6.3.14	白河市	
7	新規	観光振興	移住・定住		町へす(町フェス)・村へす(村フェス)	矢吹町バンド連合会	ソフト	2,550	1,440	福島県南9市町村のPRをするため音楽と食のイベントを開催する。観覧者に身近に県南地域を知っていただけるよう、開催地と連携することで地域と音楽を結びつけるイベントとし、【食】や観光PRにつなげる。 ○町へすの開催 ・矢吹町(令和5年9月) ○村へすの開催 ・泉崎村、鮫川村(令和5年8月、10月) ○アフターイベントの開催 ・次年度開催予定地	R5.4.3～R5.11.6	矢吹町	

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

( 単位:千円 )

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
8	継続 2	観光振興	地球温暖化		里山で出来るSDGs発信事業	しらかわ里山ネット	ソフト	1,287	799	森林等が持つ多面的な機能の活用を図るため里山整備を進め、県内外の人々を里山に呼び込むとともに、事業を通してSDGsを学び実行し啓蒙活動に取り組むことで、里山と人との繋がりや地域資源の重要性を感じ、地域間交流や郷土愛の醸成につなげていく。 ○子供たちと共に学ぶSDGsの開催 ○里山フォトコンテストの開催 ○里山スタンプラリーの開催 ○里山花めぐり広報活動	R5.4.1～R6.3.18	白河市	
9	継続 2	観光振興	移住・定住		RAKUEN de Marche	中島村から元気を発信する会	ソフト	2,434	1,622	認知度が低く魅力が少ない中島村の現状を打破するため、県南地域の店舗と協力し合い、県民に向け中島村の魅力を発信して関心を高め、雇用、起業、定住の推進を図る。 ○RAKUEN de Marcheの開催 ○県南地域の職業や仕事人の紹介	R5.4.1～R6.3.31	中島村	
10	継続 3	産業振興	移住・定住		白河フードフェス2023	白河フードフェス実行委員会	ソフト	2,983	1,789	白河市の多くの飲食店が、新型コロナウイルス感染症の影響で利用と売り上げが大幅に落ち込んでいる。そこで、飲食店の利用を促進させるために、店舗への周遊イベントを実施することで、地域経済の活性化と交流人口創出を図る。 ○白河フードフェス2023の開催 ・日程 3か月間(10月～12月) ・内容:管内の飲食店を対象とした、抽選で賞品が当たる電子形式のスタンプラリーを実施する。	R5.4.1～R6.2.27	白河市	
11	継続 3	交流・定住	移住・定住		福島県南で「むすぶ」	むすぶ	ソフト	472	291	地域の人々と連携しさまざまなヒト・モノ・コトを「むすぶ」ことで、豊富な地域資源を新たな視点で再活用するとともに、地域の多様な交流を生み出し、県南地方の地域活性化を図る。 ○イベント「HCSC2023」の開催 ○「和紙製卒業証書」作成ワークショップの開催	R5.4.1～R6.3.29	白河市	
12	継続 3	人材育成	人づくり		若者地元就職促進・マッチング創出事業	ふくしま県南地元企業説明会実行委員会	ソフト	2,519	1,553	地域の将来を担う若者の地元企業を知る機会と、企業とのマッチングの場を創出し、地元企業への就職促進を図ることを目的とした事業を展開する。 ○企業ガイドブックの作成・配布。 ○専用ホームページの作成・公開。 ○集合開催での地元企業説明会の開催。	R5.6.1～R6.3.31	白河市	

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
13	継続3	観光振興	移住・定住		しらかわ地域文化継承事業	白河まつり振興会	ソフト	3,313	1,320	失われつつある地域への愛着を取り戻し、しらかわ地域の伝統文化の継承を目的に、東日本大震災をきっかけに復活を遂げた「白河関の踊り流し」を市民で踊るほか、様々な文化芸能を披露することで、文化にふれあい、再発見する場を創出する。 ○白河関の踊り流し～市民共楽踊り～ ・踊り流しの開催 ○コンピューター夜市 ・地元事業者や地域の特産品等を扱う販売会の開催	R5.5.30～R5.9.28	白河市	
14	継続3	人材育成	人づくり		スポーツの力で地域ブランディング	公益社団法人白河青年会議所財政室	ソフト	4,999	2,962	地域の子ども達がスポーツを通して様々な価値観を理解し、挑戦することや他者を思いやることの大切さを学ぶ機会を創出し、学校やスポーツ施設の活性を通して、地域や社会との関係性を深め、将来的に地域振興に寄与できる人材育成を図る。 ○体験型事業(しらかわJCゴルフ選手権)の開催 ・日程 令和5年6月24日 ・対象 福島県内の一般市民 ○体験型事業(BBQ、スナッグゴルフ)の開催 ・日程 令和5年10月29日 ・対象 白河市・西白河郡の小学生	R5.4.26～R5.10.29	白河市	
15	継続3	交流・定住	移住・定住		リノベーション@本町キタウラ事業	しらかわ本町未来研究所	ソフト	878	585	魅力ある地域を創造するため、現状ある公園や空き地を若者感覚で映えるスポットに作り替えることにより、街への関心を持ってもらう。また、これからの地域の活動の担い手となる学生と共に事業を実施することにより、若い世代と地域の大人とのつながりや新しいコミュニティの形成にも繋げていく。 ○公園整備 ○SNSの活用による情報発信 ○モルックの活用による魅力発信 ○マルシェの開催	R5.5.1～R6.3.12	白河市	
16	継続3	観光振興	移住・定住		しらかわにぎわいプロジェクト	しらかわにぎわいプロジェクト実行委員会	ソフト	1,126	742	観光客の回遊促進と地域の魅力向上のため、withコロナを前提とした新たな旅行方法・観光メニューの提案として、県南地方各地を対象としたデジタルスタンプラリーを実施する。また、景品として県南地方の6次化商品をはじめ、特産品をプレゼントすることで地場産品の消費拡大に寄与する。 ○デジタルスタンプラリーの開催 ・対象地域 県南地方9市町村 ・開催期間 令和5年7月～8月 令和5年10月～12月 ○フォトコンテストの開催 ・スタンプラリーのスタンプ設置場所を対象としたフォトコンテストを開催	R5.5.1～R6.2.28	県南地方 9市町村	

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
17	新規	交流・定住	移住・定住		東京六大学応援団白河六旗事業	白河六旗実行委員会	ソフト	0	0	震災を風化させず、福島・白河の元気と、観光面や物産品関係における安全・安心を多方面に発信し「誇りあるふるさと再生」を実現することを目的に、東京六大学応援団による「白河六旗」を実施する。 ○シンポジウム (仮称)福島県と白河市 誇りあるふるさと再生とみらい ○東京六大学応援団による応援活動の実演 ・応援団による実演、吹奏楽部による演奏、チアリーディングステージ ○地場産品販売 白河物産品販売	R5.8.1~R6.3.31	白河市	
累計					(県南地方振興局)	17件		48,335	29,978				